

小祭礼

諸沢事務所便り之

平成二十七年二月吉日発行

奉賛金の納入にご協力いただきありがとうございます。皆様のご厚意と特別寄付者により、目標額を超えることができました。金砂神社（神様）への信仰心の強さを感じさせられました。重ねてお礼申し上げます。尚、二月二十日（金）には、西金砂への奉賛金「五百二十万円」を無事に納めることができました。（一安心）

新しい試みについて

○「奉納の舞」

劇団「四季」で踊りの指導をされていた舞踊家「堀 警予」さんが下檜沢にお住まいになられていることをご存じでしたか。鷺子神社で舞を奉納をしていらつしやることを知っていましたか。残念ながら私は分かりませんでした。

この堀さんが、私たちの「諸沢の小祭礼」に協力をしてくれることとなりました。詳しいことは次回の便りでお知らせしますが、「笠揃え」の行列が出発する前に踊っていたかどうかになりそうです。

果たしてどのようなものとなるのでしょうか。楽しみですね。



向かって 右 石井さん
左 堀さん

○「花火」の打ち上げ

諸沢の空からあの心わくわくする「音」が聴けなくなつて久しいです。思い出すのは運動会！花火玉の殻を取り合つたことを思い出す方も多いことでしょう。諸沢の小祭礼がある「バクン・バクン」という音から始まるのです。諸沢の隅々に届くことでしょうか。考えるとうきうきしてきますね。

諸沢小祭礼についてのお知らせ

一 事務所の開設期間

三月七日（土）～三月三十一日（火）

一 「笠揃え」（行列を組み、花纏を立てお囃子を演奏しながら歩く。奉納の舞があります。）

・ 期日 三月二十八日（土）

・ 発 十三時「事務所」

・ コース 寺「鏡泉院」～十二所神社

一 本祭（西金砂神社で）

・ 期日 三月二十九日（日）

（送り迎えバスがありますのでご利用ください。後日お知らせします。）

一 「笠抜き」

・ 期日 三月三十日（月）

・ 発 十三時「事務所」

・ コース 寺「鏡泉院」～十二所神社

（前回は行われませんでした。以前は終了後に、花纏の花を取り合つて持ち帰ることをしていました。縁起物・宝物として家に飾られたようです。皆様の家にもありますか。）



第五回打ち合わせの様子